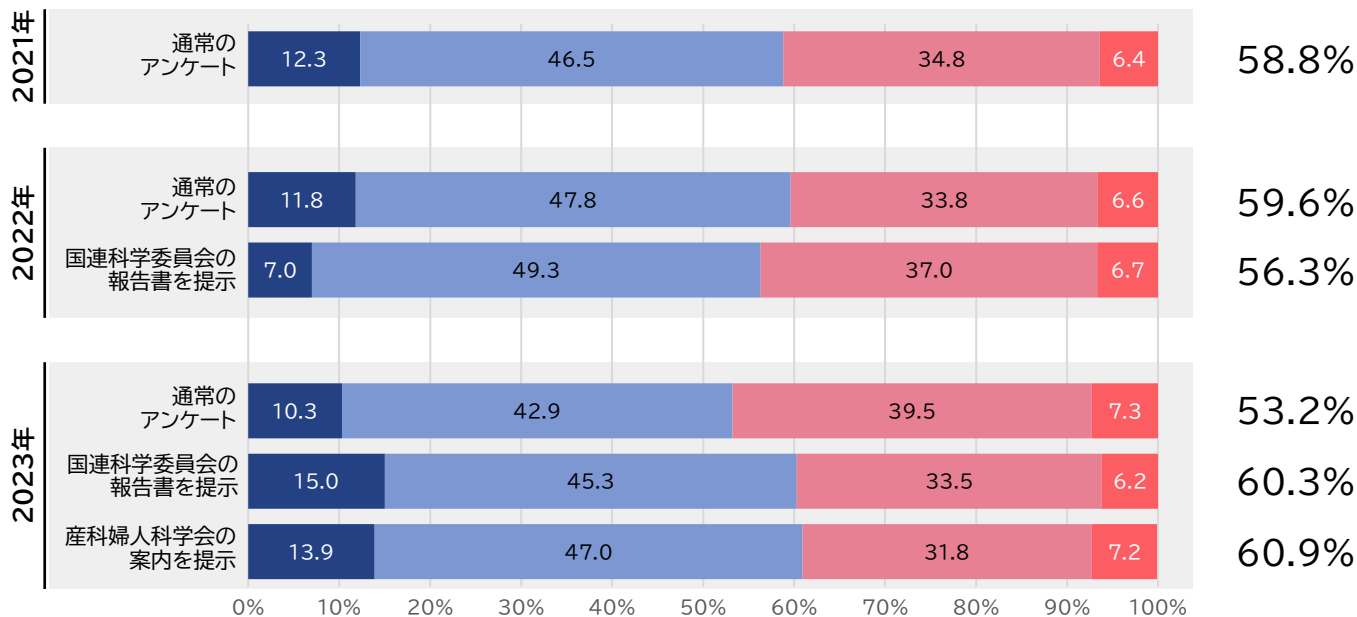


放射線健康影響のリスク認知に係るWEBアンケート調査結果の経年変化について

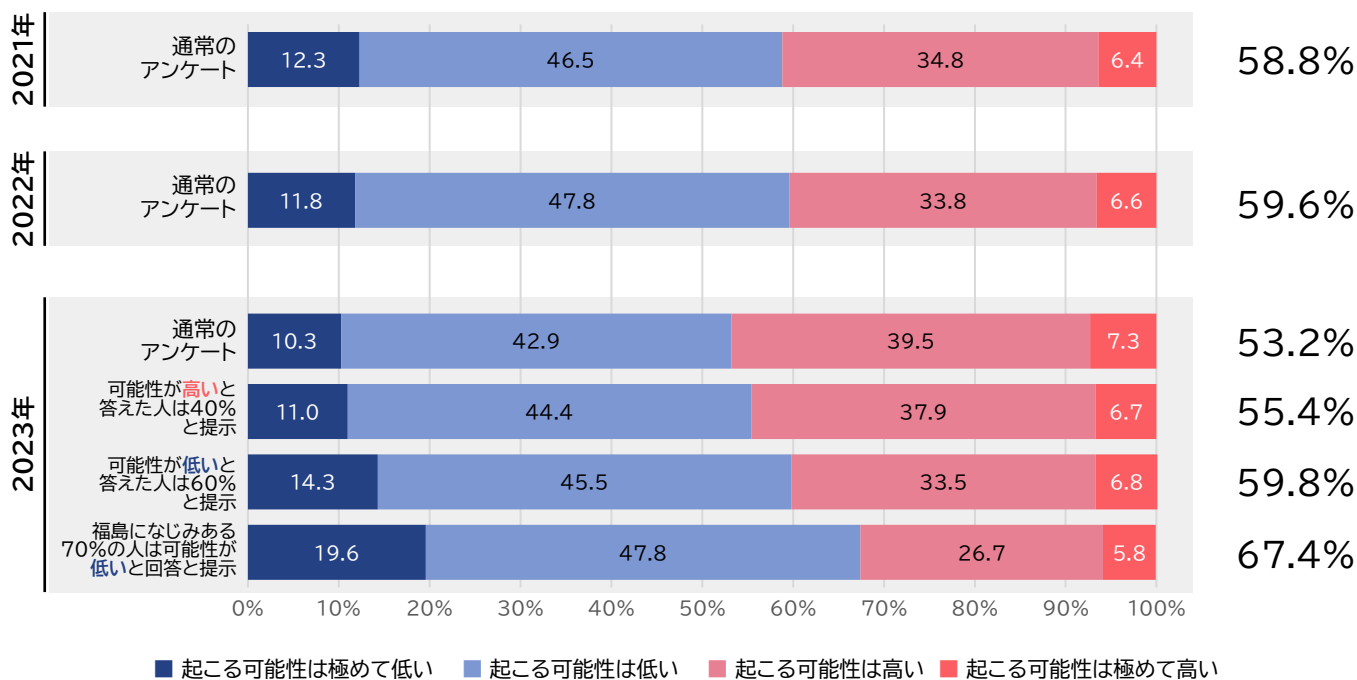
(1) 情報の発信者による違い

低いと回答した割合



(2) 社会規範・同調効果を考慮した場合(表現を変えた場合)

低いと回答した割合



■ 起る可能性は極めて低い ■ 起る可能性は低い ■ 起る可能性は高い ■ 起る可能性は極めて高い

ぐるぐるプロジェクト

- 目標は、**2025年度までに**「現在の放射線被ばくで、次世代への健康影響が福島県民に起る可能性が低い」と思っている方の割合を2020年度の**60%から80%へ増やす**こと。
- 放射線健康影響に関する課題を通じ、学び・知をつむ“ぐる”、人・町・組織をつなぐ“ぐる”、自分ごととしてつたわ“る”ことにより、風評や差別の元となる誤解の解消を進め、風評加害を生まない社会を目指す。

